

# 洛南高等学校附属 中学校

所在地 / 〒601-8478 京都市南区壬生通八条下る東寺町559  
 TEL / 075-672-2661  
 学校長 / 西村 文宏  
 創立 / 1962年、洛南高校として発足。1985年、附属中学校を併設。2006年に共学化される。  
 URL / www.rakunan-h.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	184名	182名	183名
女子	109名	108名	106名
クラス数	7組	7組	7組
中高総生徒数 / 2119名 併設小から約30%			



〈交通アクセス〉  
 JRほか「京都駅」より徒歩13分 近鉄「東寺」駅より徒歩10分 京福嵐山本線「四条大宮」駅よりバス10分「東寺東門」下車徒歩3分

## 礼儀作法とけじめを身につけ、知性と人間性にあふれた生徒を育成

弘法大師・空海によって828年に開校された日本最古の私学「綜藝種智院」の流れをくむ学校です。学祖である弘法大師の建学の精神を受け継ぎ、「知育・徳育・体育・共同・自省」の5つを教育の柱に、礼儀作法とけじめを身につけ、温かい心と自立心を持った独立者たる人物を養成しています。東寺に隣接した校舎は、コンピュータ室や蔵書約6万冊の冷暖房完備の図書館、生徒食堂などの快適かつ高機能的な設備を完備。オールシーズン使用できる屋内プールなどスポーツ施設も充実しており、学力とともに体力も育てています。

## スクールライフ

### ●教育内容

英語は中2で中学の内容を終了し、発展した学習に移行。小テストなども活用して「聞く力」「話す力」「読む力」「書く力」を徹底的に養成します。数学は表現力の育成に力を入れるとともに、大学受験を見据えた内容を、学校独自の教材で繰り返し学んで定着を図ります。国語は毎週の小テストやレポートを通じて語句の力を習得。読解力を高めると同時に見識を広げ、「考える力」の養成を重視しています。理科や社会でも、事実・事象への興味を培い、みずから考え、分析・探究できるよう工夫しています。高校課程は最難関大学・学部をめざす「空パラダイム」と難関国公立大・有名

### ■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	6	5	4	4
2年	6	6	5	4	4
3年	6	6	6	4	4
合計	18	18	16	12	12

◎1日当たりの授業コマ数：45分×6時限

※土曜日は4時限。第2土曜日は休み

◎登校時間：8時25分

## マネーガイド

### ■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	100,000円	0円	0円	0円	100,000円
初年度総額	100,000円	643,200円	0円	約250,000円	約993,200円

私立大をめざす「海パラダイム」の2コース制となり、附属中学校の生徒は「空パラダイム」(内部進学コース)につなげていきます。

### ●部活動

中学では文化系20、体育系9の部があり、参加率は約9割。中高合同の部もあり、活発に活動しています。全国大会でも活躍する囲碁部やディベート部、吹奏楽部など、文化部の活躍も目立ちます。

○文化系 / 地理歴史研究、数学研究、理科、囲碁、ESS、吹奏楽、放送、書道、将棋、コンピュータ、鉄道研究、文芸、美術、クイズ研究、競技かるた、合唱、華道、茶道、俳句創作、ディベート

○体育系 / 陸上、サッカー、卓球、バレーボール、バスケットボール、水泳、柔道、剣道、硬式テニス

### ●行事

歌かるた大会や合唱祭、弁論大会、芸術鑑賞のほか、2～4人の生徒たちが英語の脚本を考えて実演する「スピーキングコンテスト」、弘法大師・空海に報恩感謝する法要「御影供」など、多彩な行事で豊かな人間性を育みます。

### ●修学旅行・研修旅行

中1の高野山オリエンテーション合宿をはじめ、スキー研修合宿、登山合宿など、校外行事も盛んです。研修旅行は中3で沖縄を訪れます。

◎寄付金：1口30万円(任意)

◎授業料：3期分納、月納可

◎奨学金・特待生制度：なし

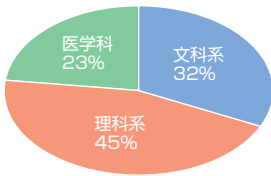


サピックスからの合格実績(過去3年)	'22 4名	'23 5名	'24 6名
--------------------	-----------	-----------	-----------

## 進学指導の概要

附属中卒業生は、高入生とは別クラス編成で、難関国公立大学を志望する生徒のための「空パラダイム」へと進学します。予習-授業-復習の流れを重視し、小テストで基礎学力を充実させる「check&study」の学習を展開。1日7時間授業に加え、毎学期終了時の補習授業、学習合宿(高野山)など

### ■現役国公立大学合格者の進路の内訳



を行い、高度で綿密な学習指導で学力の充実・向上を図っています。

高2からは文系・理系別の選択授業が導入され、一人ひとりの志望と適性

### ■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	北海道大	東北大	東京大	一橋大	東京工業大	東京芸術大	東京医科歯科大	京都大	大阪大	神戸大	大阪教育大	奈良女子大	大阪公立大	京都府立大	兵庫県立大	神戸市外国語大	滋賀医科大	京都府立医科大
22年	7	3	8	—	1	—	1	56	22	18	—	1	16	1	5	—	2	8
23年	11	4	10	1	1	—	1	76	33	21	—	1	29	1	6	—	3	12
24年	4	1	12	2	1	—	—	62	25	13	2	1	15	3	3	—	—	8
	4	3	13	5	3	—	—	76	33	17	2	1	28	3	5	—	—	3
	2	—	9	1	1	1	—	72	16	18	2	1	19	1	2	—	—	7
	5	1	12	2	2	1	—	83	22	27	3	2	35	1	4	—	—	11

	早稲田大	慶應義塾大	上智大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	関西大	関西学院大	同志社大	立命館大	大阪薬科薬科大	関西医科大	管文部科学省校外の大学	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
22年	24	9	3	9	2	1	5	2	28	31	76	103	11	5	6	—	42	22
23年	35	23	3	13	3	6	10	3	42	59	121	184	20	10	13	1	61	56
24年	18	19	3	2	1	2	5	1	32	47	85	135	16	9	18	6	48	30
	25	28	5	5	4	2	8	4	50	63	148	195	29	15	22	6	77	65
	21	19	3	2	1	—	4	6	52	28	68	99	10	10	17	25	49	24
	28	30	4	9	3	—	4	6	79	43	114	163	15	20	20	25	70	65

★指定校推薦枠(2024年度)非公表

に応じた進路指導を徹底。学級担任や教科担当が保護者との連携を緊密にした親身な指導を行い、全国屈指の進学実績を誇っています。

## 入試情報

### ■過去3年間の入試結果

	募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率	
22年	男子	約280 (内進約90名)	510	428	191	2.2
	女子		265	257	99	2.6
23年	男子	約280 (内進約90名)	617	529	200	2.6
	女子		266	252	90	2.8
24年	男子	約280 (内進約90名)	643	541	195	2.8
	女子		271	257	95	2.7

### ■2024年度入試 合格者の教科別平均点(男女合計データ)

	算数	国語	理科	社会	合計
併願 専願	3科	93.8	86.9	66.3	246.9
	4科	82.8	92.6	62.6	72.8
			67.8		

※併願・専願ともに3科型(算国理)または4科型(算国理社)を選択

○3科型配点:算国=各150点 理=100点

○4科型配点:算国=各150点 理=50点(3科型の100点を50点に換算) 社=50点

○合格最低点(3科型・4科型の区別なく、合計400点満点で判定)男子専願201点 女子専願217点 男女併願252点

※附属小学校からの内進者は含まない

## 24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/1月15日

募集人員/男女約280名(内進者約90名を含む)

合格発表/1月17日

手続締切/1月18日

試験科目/国語(60分・150点)、算数(70分・150点)、

理科(45分・100点/4科の場合は50点に換算)、  
社会(45分・50点)

3科(国算理)4科選択

面接/なし

受験料/20,000円

## 公開行事・説明会予定

【入試説明会】

10月26日(土)10時~

【オープンキャンパス】体験授業、クラブ活動見学会

6月22日(土)10時~

10月19日(土)11時30分~

【体育祭】

9月22日(祝) 9時~16時

【文化祭】

10月4日(金)、10月5日(土) 9時~15時

◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

## サピックスOB・OGの声

- 空海が創設した「綜藝種智院」をルートとする学校で、その基礎となっているのが大乘仏教の教え。大乘とは「たくさんの人々を乗せる大きな船」の意味で、生きとし生けるものを救い、良い方向に導くことを表しています。だから、生徒の間にも「自分さえ良ければいい」という個人主義的な考え方はありません。
- 行事の種類が豊富で、特に体育祭や各種スポーツ大会などは、高校からスポーツ推薦の生徒が入学してくることもあり、非常に盛り上がります。高校生による応援団も名物の1つです。